



早稲田大学の研究チームによる調査の様子。



### 古墳の謎を解明!<sup>3/上</sup>

早稲田大学・県立博物館・市教育委員会の合同で、七輿山古墳の調査が実施されました。

これまで、七輿山古墳は本格的な発掘調査が行えず、その詳細情報については謎に包まれていました。しかし、今回の調査ではデジタル三次元測量、地中レーダー探査などの先端技術を用いることで、古墳を壊すことなく内部を解析することができます。この調査により、七輿山古墳の構造や横穴式石室などの内部の状態を解明し、築造年代などが明らかになることが期待されます。

スマートフォンから流れる解説動画を興味深そうに眺める学生たち。



### まちなか歴史散策<sup>2/27</sup>

江戸時代に絹の取引で栄えた市内の歴史を学ぼうと、群馬医療福祉大学の学生7人が「まちなか絹市歴史散歩まっぶ」を片手にまちなかを散策しました。コースは、絹市の舞台となった商店街の笛木町通りと動堂町通りの2つがあり、各ポイントにあるQRコード付きの案内看板にスマートフォンをかざすと歴史や文化を解説する動画を見ることができます。多くの人でにぎわいをみせた藤岡のまちなみを思い浮かべながら、まちなかの歴史散策をしてみたいかがでしょうか。

三波石の句碑がお披露目されました。



### 俳句文化に親しむ<sup>3/13</sup>

第7回から第10回大会までの桜山まつり俳句大会で大賞となった作品を刻んだ句碑4基が桜山公園「俳句の里」に建立され、除幕式が行われました。参加した受賞者は「こんな立派な句碑を建てていただいたことは非常に名誉なことで、感謝しています」と話していました。



体いっぱい使って歌と踊りを楽しみました。

### 歌と踊りを親子で楽しむ<sup>3/3</sup>

保育士をしながら遊び歌の創作活動を行い、子育てイベントなどで活躍している、本市出身の小川俊彦さんによる「あそびうたミニライブ」が図書館で行われました。遊びに来た人たちは、小川さんの元気いっぱいのパフォーマンスに引き込まれ、楽しいひとときを過ごしました。

各地域に必要な支援などを話し合う場(協議体)を持っています。



### 助けてみよう近所の人を<sup>2/22</sup>

市民ホールを会場に「地域支え合いフォーラム」が開催され、区長や民生委員をはじめ多くの方が訪れました。来場者は今後の超高齢社会や協議体の役割についての講演、地区ごとの協議体の活動報告・事例発表に真剣に耳を傾け、地域での支え合いについて理解を深めました。



田中教育長から一人一人に表彰状が授与されました。

### あらゆる分野で活躍<sup>2/21</sup>

芸術・文化・体育など学校教育や社会教育の分野で功績のあった個人・団体を表彰する「教育長表彰」が行われました。「上毛かるた」競技大会優勝や全国小・中学校作文コンクール群馬県審査最優秀賞などの学芸奨励賞117人、学芸振興賞1人、体育奨励賞64人に表彰状が授与されました。